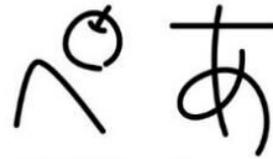
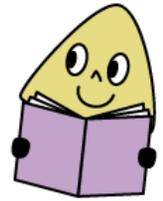


やちよ



図書館司書の皆さんに聞きました！

“自分らしさ” や “性の多様性” について考えたいときにおススメの本



市内図書館の司書(※1)の皆さんに、もし小・中学生から「自分らしさ」や「性の多様性」について知りたいと言われたらどんな本をおススメするのか教えてもらいました。

「こうあるべき」と
決めつけてはいない
かとハッとさせられ
ました



八千代台
図書館
司書
おススメ！

バレエをおどるいぬなんていない？

文/アンナ・ケンプ 絵/サラ・オギルヴィー
訳/かどのえいこ 出版社/BL出版



私の犬、ビフくんは自分のことをバレリーナだと思っています。こっそりバレエの練習についてきましたが、先生に「バレエをおどるいぬなんていません！」と言われて落ち込んでしまいます。そんなある日、思いがけないチャンスが到来！ さあ、どうなるでしょう？

犬がバレエを踊るなんて変だ、という大人たちの態度に、自分も他者の行動を、性別などから「こうあるべき」と決めつけてはいないかとハッとさせられました。周りが何と言おうと自分の好きなことを貫き通す姿が素敵なのは、犬も人間も同じ。諦めないビフくんの姿に勇気をもらえます。

フレデリック

作/レオ=レオニ 訳/谷川俊太郎 出版社/好学社



石垣に住む野ねずみたちは、冬を越すために昼も夜も働いて、食べ物を集めました。そんな中、一匹の野ねずみフレデリックは、それらを集めず、半分眠っている

よう。ほかの野ねずみに一緒に働かないのかと聞かれた時も、冬を越すために必要なものを集めていると言って動きませんでした。

とうとう冬になり、暖かい石垣に入り、集めた食べ物がたくさんあるうちは、野ねずみたちは楽しく過ごしましたが、だんだん元気を無くしていきます。その時、フレデリックが集めたもので、みんなは元気を取り戻します。

自分らしさを受け入れることについても考えさせられる絵本です。

大和田
図書館
司書
おススメ！



自分らしさを受け入れることについても考えさせられる絵本

正しさはひとつじゃない



無意識のジェンダーバイアスが
あちこちにある事に気付かされます

いいたいことがあります!

作/魚住直子 絵/西村ツチカ 出版社/偕成社



6年生の陽菜子(ひなな)は、お母さんから塾の勉強も家事もちゃんとやるように言われます。でもお兄ちゃんはやらなくていいらしい。中学受験も本当にしたいのかわからない。もやもやした気持ちを抱えていた時、親は絶対に自分が正しいと思っている。でも正しさはひとつじゃない、という言葉に衝撃を受け、自分の好きなことや本当の気持ちを見つめ直します。

この本を読むと、子どもは自分の親のことだと共感し、親は自分を振り返り、胸が痛むのではないのでしょうか? 親子だって言葉にしなければ伝わりません。陽菜子が見つけた自分らしさとは?



ジョージと秘密のメリッサ

作/アレックス・ジーノ 訳/島村浩子 出版社/偕成社



ジョージは10歳、体は男の子ですが、心は女の子です。誰にも言えずにいましたが、周りの人、特にママに受け入れてほしいと思っています。事情を知った親友の協力を得て、学校での劇を通して本当の自分をママにわかってもらおうとしますが……。

※2 ジェンダーバイアス…男女の役割に関する固定的な観念や、それに基づく差別・偏見・行動などのこと

※3 トランスジェンダー…「出生時に割り当てられた性別」と「性自認」が異なる人。身体の性別に違和を感じている人

考えたことなかった

作/魚住直子 絵/西村ツチカ 出版社/偕成社



「いいたいことがあります!」の男の子編で、こちらは中学生のお兄ちゃんのお話です。男だから女の子におごるのはあたりまえ? 祖父母の家で居心地が良いのは、おばあちゃんがなんでもやってくれるから? 勉強も部活も競争しないといけないのはなぜ?

今まで「考えたことなかった」ことに目を向けてみると、無意識のジェンダーバイアス(※2)があちこちにあることに気付かされます。

問題はそこからどうするか。見ようとしなければ見えませんが、変えようと思えば方法はあるはずです。自分ならどうするか、ぜひ読んで考えてみてください。

ありのままの自分を知ってほしいけれど、拒絶されないか不安な揺れ動く心がまっすぐに伝わってくる一冊



八千代台
図書館
司書
おススメ!

この本の作者はジョージと同じトランスジェンダー(※3)で、自分のように悩んでいる子のため、また、トランスジェンダーの子の気持ちを知るきっかけになればと考えて、この本を書いたそうです。

ありのままの自分を知ってほしいけれど、拒絶されないか不安な揺れ動く心がまっすぐに伝わってくる一冊です。

性の多様性について、みんな
で考える一冊



緑が丘
図書館
司書
おススメ！

みんなちがってみんなステキ LGBTの子どもたちに届けたい未来

著／高橋うらら 監修／認定特定非営利活動法人ReBit
出版社／新日本出版社



周囲との違いに悩む当事者の
気持ちが、子どもにも読めるよう
な優しい言葉で書かれています。

LGBT(※4)という言葉自体、
最近になって耳にすることが増
えてきましたが、まだまだ「なん

だろう？ 聞いたことはあるけど…」ということ
も多いのではないのでしょうか。

性の多様性について、みんな
で考える一冊です。

恋の相手は女の子

著／室井舞花 出版社／岩波書店



LGBT当事者の女性による、自
身の体験をまとめたものです。当
事者ならではの悩みやエピソード
がつづられていてとても読み
やすい一冊です。

対象としては中学生、高校生向
けとなっていますが、当事者からの視点で書か
れた内容は大人でも十分に読みごたえがあるも
のだと思います。ぜひ一度読んでみてください。

勝田台
図書館
司書
おススメ！



当事者ならではの
悩みやエピソードが
つづられています

「ふつう」ってなんだ？ LGBTについて知る本

監修／認定特定非営利活動法人ReBit 漫画／殿ヶ谷美由記 出版社／Gakken

LGBTについて、特に思春期における
いろいろなケースを文字だけではなく、
マンガやイラストを使ってとてもわかり
やすく説明しています。

内容も充実しているので子どもから
大人までおすすめしたい一冊です。この機会に
「ふつう」とは何かを考えてみませんか？



見た目や外見だけではわからない多様
性、LGBTについて「ふつう」ってなんだ
ろうという疑問からはじまり、イラストな
どで紹介しながら、小・中学生にもわかり
やすく書かれています。

学校生活や、社会のいろいろな場面で出会
う「多様性」やLGBTへの理解を深めることが
できる一冊です。

勝田台
図書館
司書
おススメ！



「ふつう」とは
何かを考えて
みませんか？

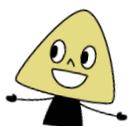
学校生活や、
社会のいろい
ろな場面で出
会う「多様性」



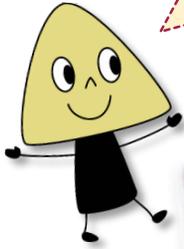
緑が丘
図書館
司書
おススメ！

※4 LGBT…レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった言葉

気になる本はありましたか？ 大人も楽しめる本なので、ぜひ手に取ってみてください。



図書館と男女共同参画センターは、連携して定期的に図書等の展示を行っています。



令和4年8月
TRC八千代中央図書館
「女性の理系進出」



令和4年11月
八千代台図書館
「DVを考える」



令和4年12月～5年1月
勝田台図書館
「LGBT～今、知っておきたい
多様な性のこと～」



DV・・・配偶者や恋人などから振るわれる暴力のこと



令和5年1月
大和田図書館
「ジェンダーを考えると
パパと一緒に
楽しみたい絵本」



令和5年1月～2月
緑が丘図書館
「仕事も家事も、子育て
だってみんなと一緒に」



TRC八千代中央図書館	村上2510番地	☎ 047-486-2306
大和田図書館	大和田250-1	☎ 047-482-3240
八千代台図書館	八千代台北6-7-6	☎ 047-482-0912
勝田台図書館	勝田台2-5-1	☎ 047-484-4946
緑が丘図書館	緑が丘3-1-7	☎ 047-489-4946

男女共同参画だより やちよべあ (No.47 令和5年早春号)

【発行】八千代市男女共同参画センター

電話：047-485-7088

メール：danjo@city.yachiyo.chiba.jp

所在地：八千代市八千代台南1-11-6

(八千代台東南公共センター4階)

